

# こんにちは



しも だて し  
下 館 市



面 積：86.25km<sup>2</sup>  
(平成7年10月1日現在)

人 口：65,989人  
男：33,072人  
女：32,917人  
世帯数：20,092世帯  
(平成8年7月1日現在)

市の花  
ばら  
市の木  
さくら

水と緑に恵まれた下館市は首都70km圏にあり、関東平野の北部、茨城県の西部に位置します。

市内には南北に4河川が貫流し、川の多いまちです。東には紫峰筑波・加波の山々が、北には日光、那須の連山がそびえ、南には富士の靈峰をのぞみみることができます。

北は栃木県二宮町に、東は協和町に、南は明野町、関城町に、西は鬼怒川を隔てて結城市に隣接しています。市街地はJR水戸線の下館駅と川島駅を中心に形成されています。

古くは城下町として発展し、仙台藩伊達家の始祖ともいわれてきました。明治時代に入り、水戸線、真岡線、常総線と鉄道が開通。さらに国道50号、294号などの道路が整備され、交通体系に恵まれた物資の集散地として栄えてきました。

現在は、農商工調和のとれたまちづくりを基調とした、茨城県西部の中核都市としての役割を担いつつ、さらなる発展を目指しています。

## 《下館市商工課》

課長 渡辺義洋  
係長 古谷忠  
主任幹 中澤  
主任幹 羽田田  
主任幹 田中



板谷波山記念館にて(左より)  
中沢主幹、羽田主幹、渡辺課長、古谷係長

### ——下館市の自慢は。

渡辺：下館は「文化の香り高いまち」です。名譽市民でもある陶芸の板谷波山氏、絵画の森田茂氏と文化勲章受章者を輩出しています。

羽田：下館四大祭り。中でも「祇園祭」では担ぐことのできる日本一大御輿が練り歩きます。

中沢：「下館薪能」。今年の演者も能の観世栄夫、狂言の野村万作と超一流です。

古谷：のどかな田園都市。下館は水と緑に囲まれたすばらしいところです。

### ——皆さんの趣味は。

羽田：読書。美術館、文学館めぐり。野球の阪神の大ファンで娘と一緒に応援しています。

中沢：旅行、競馬。今は亡きライスシャワーが思い出されます。

古谷：無趣味が趣味(笑)。

渡辺：音楽、ドラムやサックスを演奏すること。

### ——あこがれた職業は。

古谷：商社マン。でも今は公務員でよかったです(笑)。

中沢：やっぱり公務員がベスト(笑)。

羽田：すてきな英語の先生。

渡辺：ミュージシャン(シンガーソングライター)。

### ——好きなテレビ番組は。

中沢：『秀吉』。主演の竹中直人の演技が光ります。

羽田：『古畑任三郎』。パート3を楽しみにしています、はやく復活してほしい。

渡辺：時代もの、『水戸黄門』や『暴れん坊将軍』。

それと野球中継、でも実はアンチ巨人。

古谷：深夜番組もよく見ます。今年の夏はアトランタオリンピックで寝不足ぎみでした。